

さまざまな理由で、十分に義務教育を受けられなかった人たちが通う「夜間中学」。都内にある8つの公立中学校夜間学級のうち、荒川区にあるのが「荒川区立第九中学校」です。外国籍の生徒、不登校で学び直しをする生徒など、10代から70代までの人たちが一緒に学んでいます。

「どうしてもここで教えたい!」と、熱い想いで同校へ赴任してきた歳納隼人先生に、日々生徒たちに向き合う中で感じていること、地域で必要とされる夜間学級の現状についてお話を伺います。

2025年

9/21(日)



14:00～16:00(受付開始13:30)

ゆいの森ホール

おはなし・歳納隼人さん

(荒川区立第九中学校主任教諭)

無料・定員50名(手話通訳・要約筆記あり)

9/11(木)申込締切



多様な学びをささえる 荒川九中夜間学級の今

